## みはら再発見

# わたしのまちのふるさと大使

市の情報発信や産業・観光などの振興のため、市にゆかりのある15人と1組に [三原市ふるさと大使]を委嘱しています。

最終ページでは、三原市ふるさと大使の皆さんの三原の好きなところや思い出

などを紹介してきました。今月号が最終回です。

**個観光課** 

**☎**0848.67.6015

潮の香りのまちです. ました。瀬戸内の夕凪のように 私たちはその街で民泊をしてい 穏やかで心優しい人情、 藤酒造さんの古い酒蔵があり、

風土、

氾濫に惑わされることのないよ

で便利な社会になりましたが

「情報通信技術の急激な発展

人の心こそが大切です。

情報

うに自戒しているところです

と思いますか。 ―三原市はどのようなまちだ

三原市との縁について教え

さが込み上げてきます。 たのは、もう50年も前のことで 『監督として初めて三原を訪れ - 私が新藤兼人監督のチーフ それを思うと思わず懐かし **4**カ月

間もの長期ロケでしたから三原

をお願いします。

印象は強く残っています。

トとして三原を訪れ、 流を深めてきました\_ して、またみはら映画祭のゲス てください。 一自身の監督作品 市民の皆さんへメッセージ のロケ地 温かい

<sup>こうやま せい じ ろう</sup> 神山 征二郎 さん 映画監督

岐阜県岐阜市出身。昭和38年、新 藤兼人監督が主宰する近代映画協 会に参加。『かげろう』でチーフ助監 督を務め、4カ月にわたり三原市で ロケを行う。昭和46年、『鯉のいる 村』で監督デビュー。『ふるさと』で文 化庁優秀映画奨励賞を、『ハチ公物 語』で山路ふみ子映画賞を受賞。ヒ -マニズムあふれる作品を多数発 表し、国内外で高い評価を受けてい



#### 私の好きな風景

何度も撮影で行った佐木島の港は思い出が 今も目に浮かびます。

原市の人口(2月28日現在)

43,685 世帯 (-159) 世帯数 94,134人 (-1,415)

男 45,158 人 (-604)

48,976 人 女 (-811)

人口移動の詳細については 広島県 人口移動 月報

### 税などの納期(普通徴収)

○固定資産税·都市計画税(第1期) 納期限 5月7日(火)まで

夜間収納窓口(19時まで)

毎週木曜日

#### 航空機の騒音測定結果(2月分)(Lden)

- ▶正広局(本郷町善入寺正広)=51.0
- ▶本郷局(本郷町船木川西上)=53.8

神山

征

二郎さんの直筆メッセージ